

ボランティアセンター 東日本大震災支援ニュース

日本医療福祉生協連 近畿ブロック

2011年7月6日 No. 55
発行担当 尼崎医療生協・山口
みやぎ県南医療生協 槻木事務所
連絡先: 090-6056-8275

「一日も早く塾を再開し、 子どもたちの笑顔に会いたい」



5日、週末にお邪魔をする予定になっていた、坂元町のIさんのお宅を訪ねました。坂元町は国道よりさらに山側にありますが、1メートルほどの津波が押し寄せ、床上浸水はもちろんのこと、目の前の道路をトラックが流れて、自宅にぶつかっていく光景を目の当たりにされるなど、大変な被災の状況をお聞きしました。

泥だしは何とか終わりましたが、一日も早く塾をする部分だけでも床を張り、子どもたちを迎え入れたいと、切実な願いをお聞きしました。

扇風機と救急箱を

届けました

4日と5日、ボランティアセンターに、相次ぎ被災者の方から電話があり、扇風機と救急箱の要望でした。5日、これらの方々に、お届けをしました。

子どもたちを迎えるため、はやいフローリングがのぞまれます。

